

明治四十三年九月十日印刷
明治四十三年九月十日發行

定價金壹圓卅錢

小波新洋行土產

著者 巖谷小波

發行者 大橋新太郎

著作權所有

印刷者 水谷景長

下卷 奥付

印刷所 博文館印刷所

東京市日本橋區本町三丁目

發行所 博文館

振替口座東京三〇四一〇番
販賣部用電話本局二六二〇番



巖谷小波 君著

新洋行土産 卷上

全二册新形特製 正文壹圓卅錢
體裁活潑美本 價金壹圓卅錢
紙數三百八十頁 小包料金八錢

- 目次
- 於譽破例日記
 - 地洋日記
 - ニユウポートの
 - 雨の一日
 - 實業團語
 - 平和軍談
 - 見た米國の芝居
 - 石と意志
 - 米國の少
 - 女と子供

先に伯林二年の觀察を、洋行土産二卷に著して、爲に洛陽の紙價を貴からしめたる著者は此度渡米實業團に加つて、**在米三月間の見聞を、新洋行土産として發表す。著者が鋭利なる眼光と輕妙なる筆致とは、世に定評あり。而して彼の實業團の渡米や、又本邦空前の**

擧なりとす。本書他の外遊記に比して其光彩を異にせるもの元より論を俟たざるべし。 (行發館文博)

巖谷小波君著 休暇の友笑の國 全一册四六判上製 正文價金六拾錢 紙數三百七十七頁 郵稅金八錢

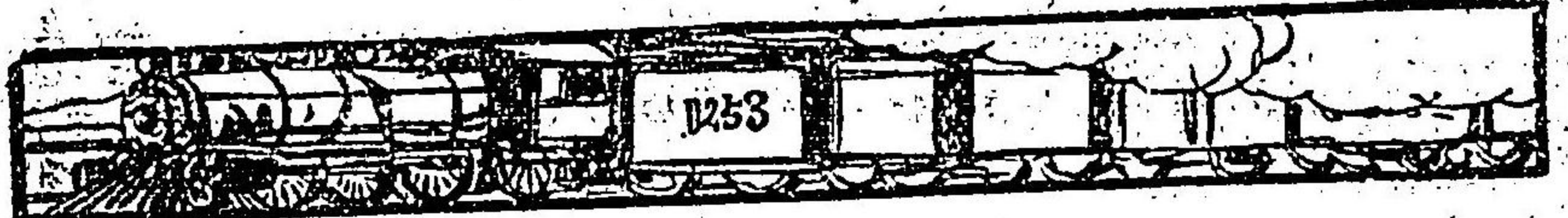
同 君著 家庭子供ごころ 全一册四六判上製 正文價金九拾錢 紙數三百七十六頁 郵稅金八錢

法學士 山本信博君著

北米合衆國史

(菊判三百十頁)
並製正文價金四拾錢 郵稅金八錢
特製金五拾五錢 小包金八錢

北米合衆國は建國以來僅々百餘年を経過せしに過ぎずと雖も其富強は即ち世界に冠たり其進歩の跡を繙ぬる豈趣味なしとせんや北米合衆國は我が東隣の友邦にして而も**政治上經濟博**上最大の味方たると共に又最大の敵手たり其國を文知る豈今日の急務に非ずや本書は更に其趣味と實益と館を兼ね備ふる者殊に邦文北米合衆國史の先驅なり發り敢て江湖の一讀を求む (行)



河村有頂君著 最近北米事業案内 全一册四六判美本 正文價金卅八錢 紙數三百頁 郵稅金六錢

飯島榮太郎君著 米國渡航案内 全一册四六判美本 正文價金四拾錢 紙數三百七十二頁 郵稅金六錢



田山花袋 君著

近作十五篇

全一册四六判上製 裝釘 函 插 畫 十四葉 橋本邦助君筆 正金七拾五錢 郵税金八錢

容内 ○拳銃 ○寫眞 ○鍾 ○二階の間 ○町より山へ
○庖丁 ○毘 ○幼兒 ○一家の主人 ○騎兵士官
○父の墓 ○死 ○丘の家 ○竹馬の友 ○二人づれ

島崎藤村 君著

小藤村集

全一册四六判上製 裝釘 函 插 畫 十七葉 (鍍木清方君筆) 正金七拾五錢 郵税金八錢

容内 ○黄昏 ○收 ○穰 ○苦人々 ○青年 ○土産 ○河岸の家
○並木 ○一 ○夜 ○旅 ○死 ○雜貨店 ○芽生
○壁 ○伯爵夫人 ○群 ○弟子 ○奉公人

小栗風葉君外十一君著作

小説十二人集

全一册菊判特製 三色版 口給挿入 正金八拾五錢 紙數 四百頁 小包料金八錢

執筆せる處のものは皆之れ當代の名士、收むる處、十二篇、各々會心の佳什ならざるはなく、紅葉錯綜、金碧相映して、當に是れ名花十二客の妍を競ひ、麗を競はすにも似たらんか。爰に盛裝して江湖の清鑒を俟つ。

相馬御風 君譯

短篇ゴリキ集

全一册四六判裝釘 函 插 畫 正金四拾五錢 瀟洒表紙コロタイプ 紙數 三百十頁 郵税金六錢

茲に譯出せられたる六篇は、ゴリキが最も得意とせる短篇中、更に最も傑出せるものを選びたるものなれば、人一度之れを讀かんか、**大膽深刻なる描寫**を以て成る**歐洲文壇の新作風**と、かの最も**男性的の力**に充つと稱せられたる**ゴリキ**が**崇高なる新人生觀**とを窺ひ知るを得べし。

吉江孤雁 君譯

短篇ツルゲーネフ集

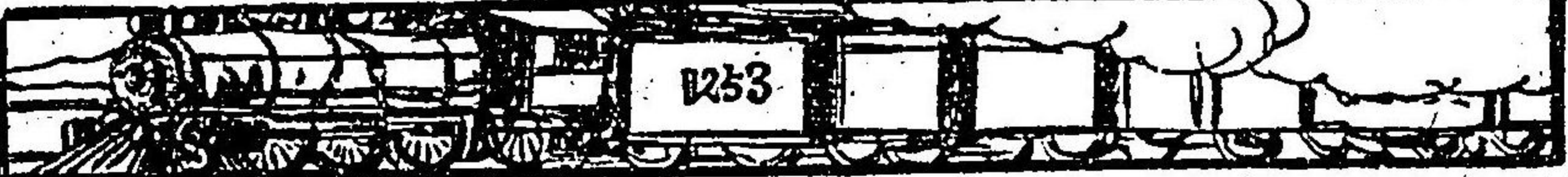
全一册四六判 裝釘 函 插 畫 正金四拾八錢 瀟洒表紙 紙數 三百頁 郵税金六錢

ロシヤの文豪ツルゲーネフの傑作三篇を收む。曰く「幻」曰く「ファウスト」曰く「ム、ム」。「幻」と「ファウスト」とは作者が現實の世界と神秘の世界との接觸點、可解と不可解との交渉を捉へたるもの、「ム、ム」は啞の戀と可憐な犬との物語にして哀愁と可笑味と其の筆端に横溢せり。作者が如何に深く人生を解剖してこれを巧妙に現出したるか。其の人生觀は如何、其の世界觀は如何、其の自然觀は如何。この一巻は實にこれを明らかに窺ひ知らしむるもの也。

土居春曙 君譯

新會劇

全一册菊判上製 裝釘 函 插 畫 正金六拾五錢 紙數 三百四十二頁 郵税金八錢



(四)

(行發館文博)

(行發館文博)

(五)



吉田博君著並書

寫生魔宮殿見聞記

全一册菊判上製
寫真版十二枚及
原色版二枚入
正金九拾錢
小包料金八錢

歐羅巴文明の今日に於ては、**魔宮殿**と稱す。奇怪の遺跡。あり其建築は今日ても西班牙半島には、**魔宮殿**と稱す。奇怪の遺跡。迄も一種の不思議にして其傳説はアラビアン、ナイト物語を中古の思想にて實現せるものなり。ムア族の榮華の夢は柘榴の花の如く散り去りしも其藝術の呪の下に立ちたるアルムアラはシエラ、ネバダの雪と共に永へに亡びざるなり。著者は第二回の歐米漫遊に於て此古宮殿を訪ひ滞在日久しく其建築裝飾より附近の小景に至る迄具さに之を寫生し且つ口碑に傳れる多數の傳説奇話を網羅して其寫生の條下に之を挿入したれば美術上歴史上の讀物として興味津津たるのみならず一傳説一奇話のみを取りて之を少年少女に對するお伽噺とするも確かにアラビアン、ナイトより以上の趣味あるなり。

故樋口一葉女史著 **一葉全集**
全一册菊判美本 正價金四拾錢
紙數四百八十六頁 小包金八錢

故若松殿子女史譯 **小公子**
全一册菊判美本 正價金卅五錢
紙數三百七十四頁 小包金八錢

文學士 小松月陵君譯 **沙翁物語十種**
全一册中判美本 正價金四拾五錢
紙數三百頁 郵税金六錢

山崎紫紅君著

史劇十二曲

全一册四六判上製 正金九拾五錢
紙數五百五十頁 郵税金八錢

最近二年間に於ける著者著作の結晶物なり、上場せられて都下の劇壇を振はしたる歌舞伎物語。その夜の石田。亂れ笹。松一木。信玄最後。當流鉢木。破戒會我。外に明智光秀。戀の洞他三篇。

を收めたり、著者の脚本は所謂机上の臺帳にあらず。如かもまた清新の氣ありて媚俗の態なし。劇に志ある諸君一讀を乞ふ。

小山内 薫君著

演劇新潮

全一册四六判 正金五拾五錢
體裁活潑美本 何れも五錢
紙數三百九十頁 郵税金六錢

俳優は讀め！興行主は讀め！好劇家は讀め！……この書は學問の書に非ず、議論の書に非ず、研究の書に非ず。舞臺の組織より俳優の技藝に及び、俳優の技藝より脚本の解剖に及び、**演劇一切の實際的新思潮**を平明なる文趣味の書なり。年若き著者が勤動**演劇革新の心願**に此書の紙間に收めらる。

(七)



(六)

(行發館文博)

(行發館文博)



名家小説文庫

本文庫は著者が最近文壇に盛名を馳せたる代表的傑作各二十數篇宛を

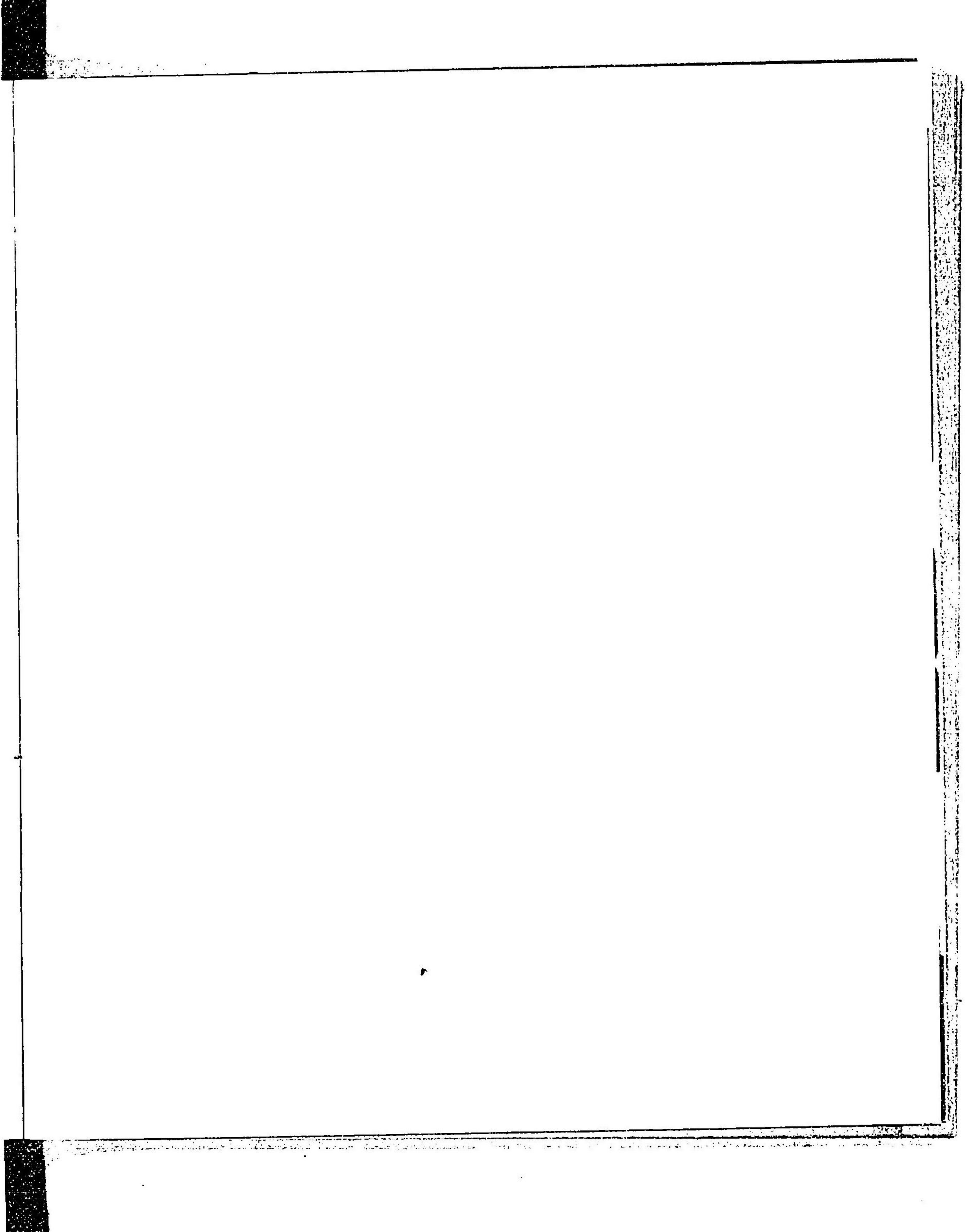
洋裝菊判總布金模樣入表裝綴美紙函入紙數各册千頁

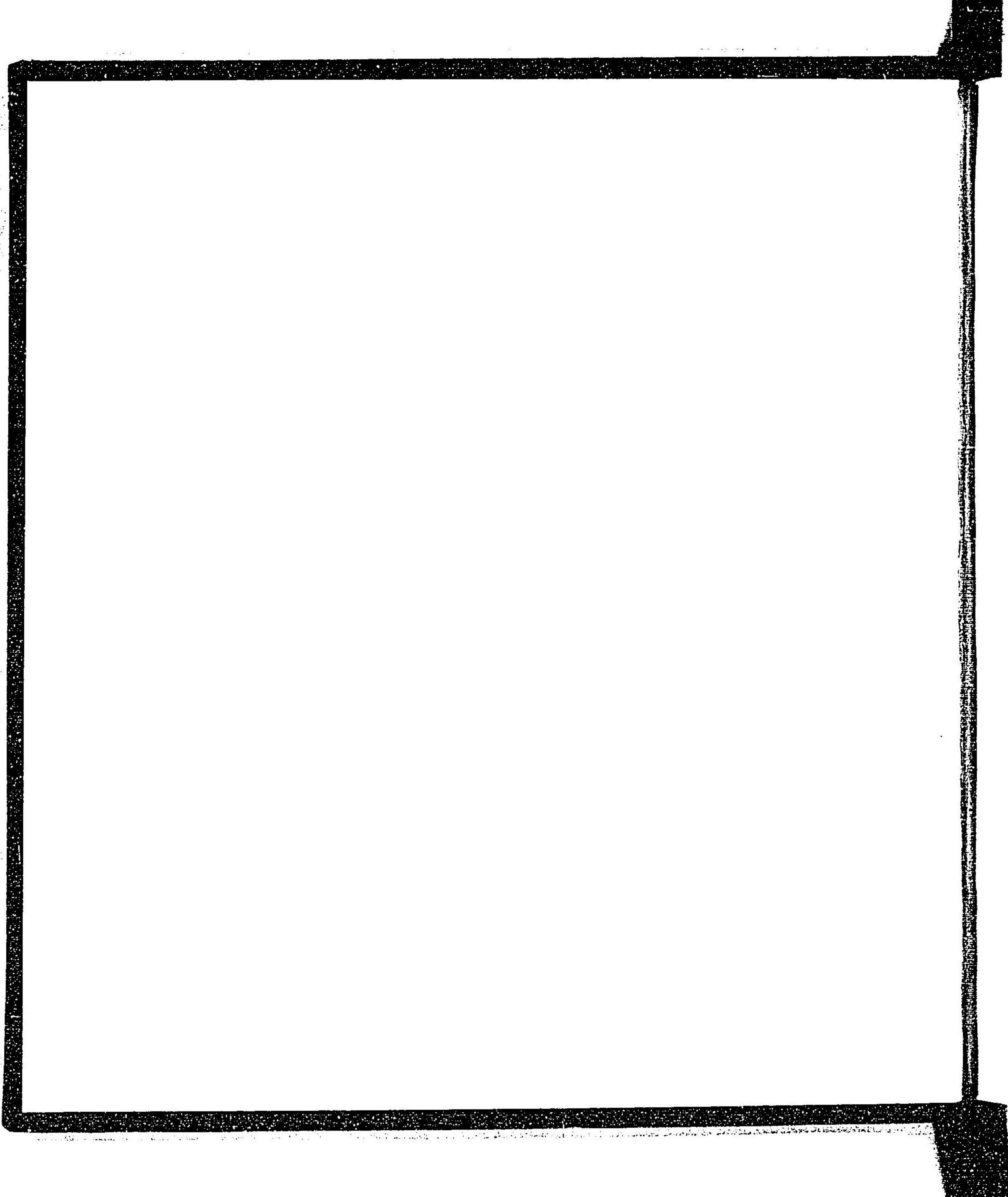
【目書刊既】

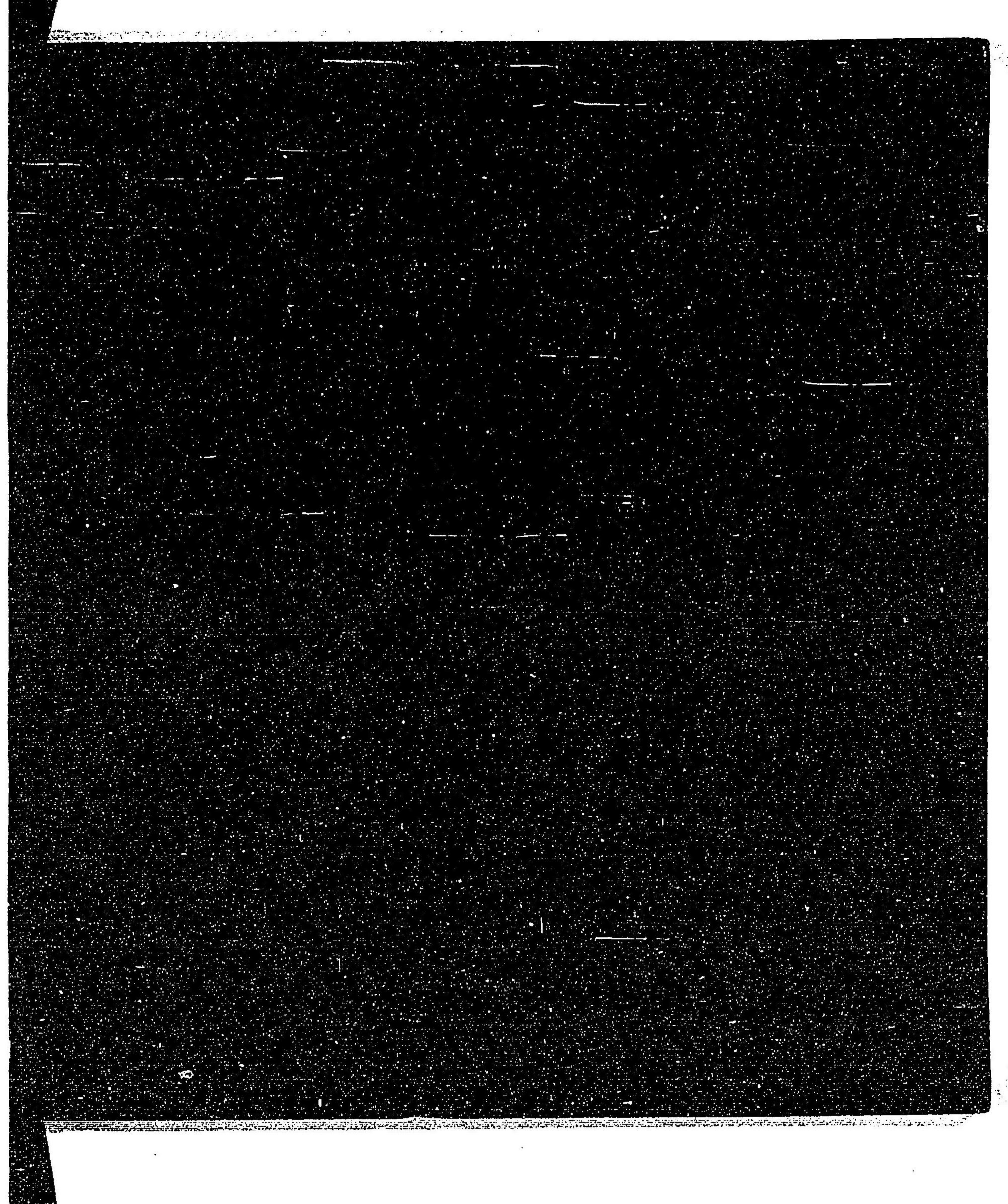
- 第一編 ● 露 伴 叢 書前編 正價金貳圓 小包料拾六錢
- 第二編 ● 露 伴 叢 書後編 正價金貳圓 小包料拾六錢
- 第三編 ● 澁 柿 叢 書 正價金貳圓 小包料拾六錢
- 第四編 ● 柳 浪 叢 書前編 正價金貳圓 小包料拾六錢
- 第五編 ● 柳 浪 叢 書後編 正價金貳圓 小包料拾六錢
- 第六編 ● 花 袋 叢 書 正價金貳圓 小包料拾六錢
- 第七編 ● 水 蔭 叢 書 正價金貳圓 小包料拾六錢
- 第八編 ● 小 波 叢 書 正價金貳圓 小包料拾六錢

(以下名家の叢書を逐次刊行す)

本文庫は内容の美・装釘の麗・紙質の美しき色彩を添ふ







76
446

